



クレーンで復元されるめがね塚古墳の石室

浅間山麓

未来への遺産

Vol.87

石室の中の黄泉の国

よみ

雄大な浅間の南麓、繰矢川を見下ろす馬瀬口の崖の中段にめがね塚古墳がある。

そもそもこの塚が「めがね」と呼ばれているのは、円形の墓がまるでメガネのように二つ並んでいるからである。この古墳は、7世紀後半、今から1300年以上前、馬瀬口一帯を支配した村おさの墓だったと考えられる。

10年ほど前、この墓のひとつに発掘調査のメスが入った。墓のマウンドの内部の巨大な石室からは、長さ90センチもある刀が発見された。また、金の耳飾りや、ガラスの玉なども見つかった。それとともに姿を現したのは、いくつもの頭蓋骨だった。

薄暗い石室の中に浮かぶ白い骨、あまり気持ちのいいものではないが、それは村おさ一人だけの骨ではなく、その家族が何人も葬られたことを示していた。今でいうと、一族の集団埋葬施設である「カロート」のようなものだろう。

古墳時代、人々はこの石室の中を死者が住むという「黄泉の国」ととらえ、現世とは区別していた。このころにはすでに「死後の世界」を人は思い描いていたようだ。



石室から出土した直刀

(広告欄)

amazon.com で総合売上げランキング

第4位を獲得!!

大井康史・著 **部門別では1位を獲得しました。**

- ◎暮らし・健康・子育て部門…… 1位
- ◎ビジネス・経済・キャリア部門…… 1位
- ◎投資・金融・会社経営部門…… 1位

A5・209ページ 定価1300円(税別)

7/4放送のSBCラジオ「武田徹のつれづれ散歩道」でも紹介されました。
お買い求めは宮脇書店西軽井沢店へ!

お問い合わせは今すぐ 大井建設ホームページアドレス www.kosodate-ouen.com

0120-33-4152

メールの方は info@ooi-kensetsu.co.jp
FAXの方は 0267-32-2935

WEBで検索!

携帯でもご覧頂けます!

お役立ち情報満載!大井建設掲載サイトに今すぐアクセス!

大井建設工業
子育て世代の安心な家 専門店 株式会社

■本社/ 御代田町馬瀬口1670-74 TEL0267-32-3333(代)
ISO 9001 認証取得